

本日の課題

いくつかの数が並んだリストが与えられたとき、このリストをquicksortアルゴリズムでソートし、このソートに要した数の比較回数を返す関数 `kadai(lst, keyfunc_num)` と作れ。ただし、`lst`はソートするリストであり、`keyfunc_num`はキーの選択方法を切り替えるための整数であるとする。ソートされたリストを返す必要はない。また、`keyfunc_num`の値とkeyの取り方のアルゴリズムは以下の表の通り。

keyfunc_num	挙動
0	配列の先頭の値をkeyにする
1	配列の中央の値をkeyにする
2	ランダムな位置をkeyにする

かならず幾つかの例について動作を確認してからプログラムを提出すること。